

被害を受けると

心身だけでなく、
社会生活にも影響がでます。

例えば

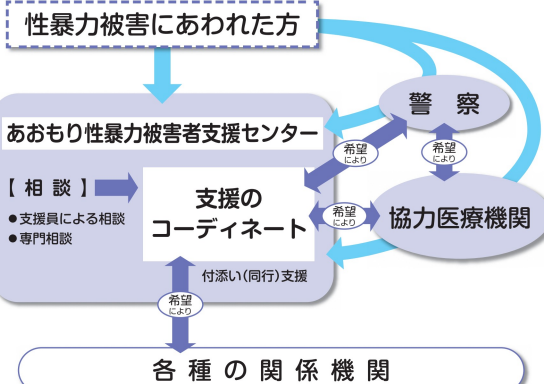
- 恐怖、怒り、不安、自分を責める気持ちなどがわいてくる
- 被害の記憶が抜け落ちる
- 望まない妊娠や性感染症、被害による負傷
- ねむれない、悪夢をみる、めまいや吐き気、痛みなど様々なからだの不調
- 仕事や学校に行けない
- 人間関係がわるくなる など

これらは突然の被害後に、多くの人が経験するもので、誰にでも起こりうる当然の反応です。

あなたは
何もわるくありません。
あなたらしい生活を取りもどすために
ケアが必要です。

被害者の負担を少なくするために、青森県・青森県警察・青森県産婦人科医会・(公社)あomorい被害者支援センターが協定を結び、青森県内における性暴力被害者のためのワンストップ支援センターができました。

●ワンストップ支援のしくみ



主な支援内容

相談（電話・面接）

専門の研修を受けた相談員が対応します。

「りんごの花ホットライン」 ☎017-777-8349
又は #8891

支援のコーディネート

必要な支援をコーディネートし、他の支援機関の情報提供、要望により相談内容の引き継ぎ等を行ない、支援をつなぎます。

専門相談

- 臨床心理士によるカウンセリング
- 弁護士による法律相談

医療機関の紹介等

緊急避妊措置や性感染症検査等を実施する医療機関を紹介する等の支援を行います。

臨床心理士等の紹介

性犯罪被害者支援に精通した臨床心理士等を紹介します。

付添い支援

病院や警察、裁判所などに支援員が同行します。

あomorい性暴力被害者支援センターは青森県の委託を受けて、(公社)あomorい被害者支援センターが運営しています。

公益社団法人 あomorい被害者支援センター



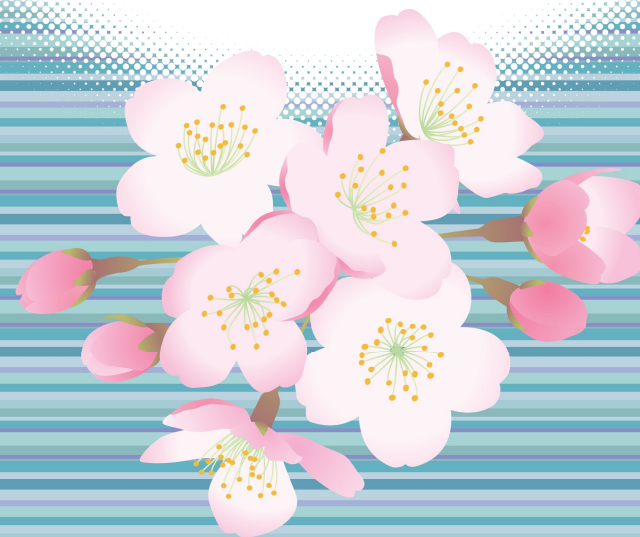
あomorい性暴力被害者支援センター

性暴力被害専用相談電話

りんごの花
ホットライン

やさしく
017-777-8349

あなたは
何もわるくありません



性暴力とは

あなたが望まない性的行為を強要されたら、それは性暴力です。

たとえ接触がなくても、性的な言葉や行動で、あなたをおびやかす行為も同様です。被害は、男性・女性に限らず、性的マイノリティや年齢、夫婦間などのセクシャリティや関係性を問わず起こりえます。

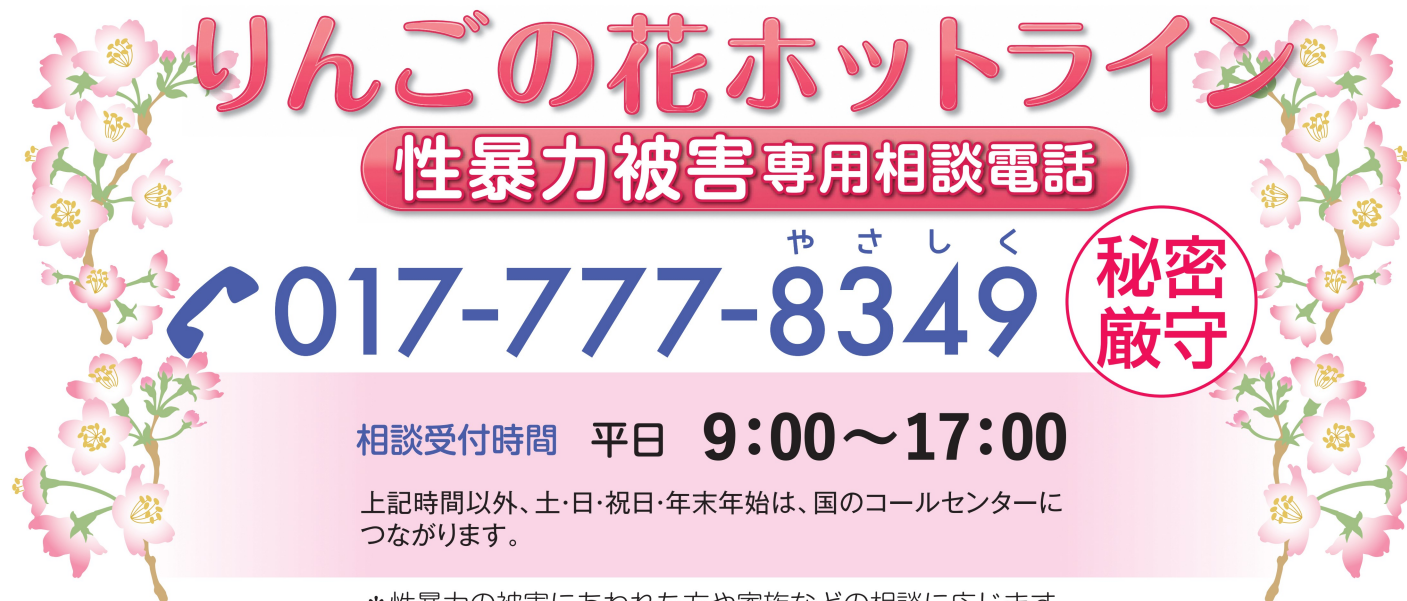
例えば：

レイプ、性虐待、盗撮、露出、のぞき、望まないキス、触ること（触らせること）、ポルノを見せたり、出演させることなども含まれます。

性暴力は「魂の殺人」と言われます。

迷わないで、りんごの花ホットラインを利用してください。

相談内容は、
法律によって
秘密が守られています。



りんごの花ホットライン

性暴力被害専用相談電話

やさしく

017-777-8349

**秘密
厳守**

相談受付時間 平日 9:00～17:00

上記時間以外、土・日・祝日・年末年始は、国のコールセンターにつながります。

- * 性暴力の被害にあわれた方や家族などの相談に応じます。
- * 必要な情報提供やカウンセリングなどの支援を行います。

各都道府県の「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」でも相談を受け付けています。

シャープ はやくワンストップ

全国共通短縮番号 **#8891**

発信場所から最寄りの
支援センターにつながります。

性感染症・望まない妊娠からあなたを守るために、一時間でも早い産婦人科の受診が必要です。

あなたは大切な人です。
うまく話せなくても大丈夫です。
いっしょに考えていきましょう。

身体や衣類には証拠となるものが残されている場合があります。未使用の紙袋などに保管しておいてください。証拠は、あなたの味方になります。

私たちは、あなたの同意を得ながら支援します。

あなたが警察へ届け出をしたいときは、付き添いもできます。